

Japanese
The Placing Of Deacons
58-0720E

執事の任命

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国
1958年07月20日夕刻



www.messagehub.info

ウィリアム・マリオン・ブラハム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7

はじめに

際立ったウィリアムブラナムのミニストリーは、マラキ4章4,5,6及びルカ書17:30と黙示録10:7と多くの聖書の預言に対する聖霊からの答えなのです。この世界規模のミニストリーはこの終わりの時に聖霊による神の御業の継続なのです。それは聖句の中にあり、イエスキリストの再臨のためにある人々を整えるために立ち上げるために必要とされていると書かれています。

あなたが祈り深くこのメッセージを読むとき、この印刷された御言葉があなたの心に刻まれるようにと祈ります。

メッセージの正しい転写、翻訳を提供できるように最善を尽くしておりますが、英語の録音がウィリアムブラナムによって語られた説教をもっともよく表しているものです。

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

「まあ、サラ、来なくてもいいのよ。だって、パパは全部わたしのものなんだから。パパは全部わたしのものよ!」

すると、小さなサラは、口をへの字にして、その小さな茶色の目もうるみましました。

それで私は、こうして合図をして、もう片方のひざを差し出しました。するとサラはやって来て、その上にまたがって座ったのです。

20 ベッキーのほうが脚が長かったので、その足は床に届いていました。けれども、小さなサラはまだよちよち歩きの頃でしたから、私は両腕でサラを抱き寄せました。

すると、小さなサラはベッキーのほうを見て、こう言いました。

「ベッキー、あなたはパパを全部ひとり占めしていてもいいわ。でも、パパはわたしを全部持つてるのよ!」

私は、それがまさにここでのことだと思うのです。

私たちは、神学のすべてを知っているわけではないかもしれませんが。偉大なギリシャ語の言葉を全部知っているわけでもないかもしれません。この会衆の人たちも、そうしたことは知らないかもしれません。

けれども、確かなことが一つあります。

それは、イエスが私たちを全部ご自分のものとしておられる、ということです。アーメン。

それでは、ネビル兄弟。

執事の任命

1 …それから、第一のことは、この教会に何人かの執事を任命することです。

そして、この小さな教会は自主独立した教会です。どこかの教団に属していて、そこから執事を送ってもらうようなことはありません。自分たちで執事を選びます。牧師も選び、trustees(管理役員)も選び、この教会に出入りするすべてのことを自分たちで決めるのです。何か一つのことについて、ただ一人の人が決定権を持つわけではありません。教会がそれを決めるのです。

そして教会とは、この教会に集い、ここに居続け、十分の一献金とささげ物をもって支えている人たちのことです。そうした人たちこそ、このような任命において、法的な発言権を持つのです。そして私は、これまでの執事会の方々に感謝したいと思います。ここから教会全体を代表して、そのことを申し上げます。もしその兄弟たちがここにおられるなら——コックス兄弟、フリーマン兄弟、ヒギンボサム兄弟、そしてディーツマン兄弟——この方々は、この幕屋において、私たちに良い奉仕をしてくださり、主にも良い奉仕をしてくださいました。

2 そして教会の規約に従って、一定の時が来るごとに、毎年、執事や管理役員はその任期を自動的に満了します。

そして、もし再びその務めに戻りたいのであれば、それで結構です。けれども、もし戻ることを望まないのであれば、その人たちの代わりに別の人を立てることが出来ます。そうして、この役員会は辞任したのです。

それで先日、私は管理役員会を招集しました。今は新しい管理役員会になっています。今夜ここにルーサー・マクダウェル兄弟がおられるのに気づきましたが、お会いできてうれしく思います。この方は以前、管理役員会の一員でした。

そして私は今週、謄写コピーを作成してもらうために、その件を確認しに行ってきました。それもまた教会に提出されることになっています。それで、現在この教会の管理役員は、ウィリアム・モーガン兄弟、マイク・イーガン兄弟、バンクス・ウッド兄弟、そしてロイ・ロバーソン兄弟です。ロバーソン兄弟は二つの町の間に住んでおられるので別ですが、ほかの方々はみなこの町の人たちです。

主は、これらの方々をその務めにふさわしい者として見てくださり、この人たちは立派な人物であり、今この教会の管理役員としての責任を託されている

のです。

3 そして、この会合が行われていた間に、副牧師から、私たちは新しい執事会を選ぶことになっているのだと告げられました。つまり、これまでの執事たちは任期を終えて辞任したので、新たに執事を選出する必要がある、ということでした。

さて、教会では……このことは次のように行われます。役員会が執事を任命することができるのです。すなわち、これまで共に働き、交わりを持つ中で、その人たちが立派で正しい人であると認められた者たちです。執事の職というのは、非常に重い務めです。そして教会において執事であるということは、主に対する大きな名誉でもあります。

それで、先日の会合で、ある人たちの名前が私のもとに挙げられました。

そしてこの前の金曜日に牧師と会って話し合った際、この人たちが立派で正しい人たちであるということで、その人自身も同意したのでした。

4 その中の一人の若い男性は、彼らが見いだした人でしたが、資格にぴったりかなうというわけではありませんでした。

それは、その人がふさわしくない種類の人間だったからではありません。むしろ、私たちの管理役員会の立派な兄弟の一人によって推薦された人でした。

しかし、牧師と私が一緒に話し合い、その若い人の年齢をたずねてみると、彼はまだ二十代前半でした。立派で、正しく、実にしっかりした人物ではありませんでしたが、調べてみると独身者だったのです。聖書は、執事は既婚者であることを求めています。彼は一人の妻の夫でなければなりません。それから、もう一人、非常に立派な人で、その務めにも十分適しており、執事として忠実な人になったであろう方がいました。ある兄弟がその人を推薦したのです。

ところが、その件を調べてみると、その兄弟はごく最近この信仰に入って来たばかりで、彼の妻はそれを信じていませんでした。

そのため、その人はその職に就く資格を失いました。なぜなら、彼は自分の家族すべてを従わせていなければならず、家族もまたこの信仰に入っていなければならないからです。そうでなければ、そこに対立が生じるからです。

5 そして私たちは今、教会を築き上げているところです。そして、この教会を

この前のキャンペーンでチャタヌーガに行っていた時、ある晩の集会の帰りでした。私は車に乗っていて、長男のビリーと一緒にでした。ビリーの妻とメダ、それに娘たちも車に乗っていました。

そして車で走っていたのですが、何ブロックもの間、だれも一言も口をききませんでした。

というのも、その晩私は、人々のしていたことについて、かなりきつく語ったからです。

それで、だれも何も言わなかったのです。

すると、小さなヨセフがこちらに身を乗り出して、私の肩をつかみ、こう言いました。

「パパ、今夜はほんとにすごい説教だったね！」

19 そして今朝、私が出かけて、八番通りと十番通りへ……いや、ペン通りと十番通りでしたが、そこへ向かっていた時のことです。その時も、妻も二人の娘たちも、何一つ言いませんでした。

すると、小さなヨセフがまた私の肩をつかんで、こう言いました。

「パパ、今朝の説教、ほんとうによかったよ。」

それで私は言いました。

「そうか、じゃあ私は一人ファンを持っているわけだな。それはこの息子だ。」

それで、この小さなたとえ話になるのですが。

ある朝、部屋に座っていた時のことです。小さなベッキーが走って出て来て、私の脚にまたがるように乗り、腕を私に回しました。ベッキーはパパっ子なのです。

そして私にぎゅっと抱きついていました。

そこへ、小さなサラも、まだ小さなパジャマ姿のままベッドから飛び出して、次に走って来ようとしてました。サラはその茶色の目をした小さな子です。

すると、小さなベッキーがこう言うのです。

「神の前に敬虔に歩み、またこの時代の世にあってもそのように生きている人々と共に交わっていることを、あなたがたはうれしく思いませんか。」

17 そして今夜、私には、この兄弟たちと、この教会を友として持つ特権が与えられていることを知って、本当にうれしく思っています。

また、神が私に、全世界にいる御自身の教会と交わりを持たせてくださっていることを、とても感謝しています。

ああ、彼らは軽んじられ、拒まれ、あれこれと悪く言われています。今朝のメッセージでも申しましたが、この世は彼らを、いわば取るに足らない、奇妙な人々のようなもの、あるいは「狂信者の集まり」のように見ているのかもしれない。

しかし、神は彼らを御自身の子どもたちとして見ておられるのです。私はそのことが本当にうれしいのです。

彼らは、月まで何マイルあるのかをあなたに語れないかもしれません。

太陽系のすべてや、それがどのように動いているのかを説明できないかもしれません。

けれども、彼らが知っていることが一つあります。

それは、自分たちがいつ新しく生まれたか、その時を知っているということです。

私はそのような人たちのことで、本当にうれしく思います。

18 それで、私が学んだちょっとしたたとえ話があるのですが、今夜それを、私の二人の小さな娘たちに結びつけて話してみたいと思います。そうすることで、私たちにもっと身近に感じられるようにし、もっと現実のこととして受け取れるようにしたいのです。その意味を皆さんに分かっていただくためです。

ある朝、床から起き上がった時のことですが……。

私には二人の小さな娘がいます。一人はリベカ、もう一人はサラです。二人とも、パパのかわいい娘たちです。

それから、小さな息子のヨセフもいます。

しっかりと整えていきたいと願っています。

そして、教会全体の監督者として、私はすべてが聖書にかなっており、すべてが御言葉の上に正しく保たれていることを見届けなければなりません。

それゆえに、この役員会と牧師、そして監督者の間で、この会衆の中から、立派で正しい人たちだと私たちが考える何人かの兄弟たちを選ぶのがよい、ということになりました。

私たちにできるのは、その人たちを皆さんの前に推薦するところまでです。

そして、その後、その人たちは教会によって、すなわち教会自身の投票によって任命されるのです。それから、もしこの人たち自身がその務めを受ける気持ちがあるなら、その職に就いて仕えることとなります。

そしてまず、短い期間その務めに当たってもらいます。それは、自分たちが本当に神からこの務めへと召されていると感じるかどうかを見るためです。

もし後になって、自分はこの務めにはふさわしくないと感じたなら、その後の数週間のうちにその職を辞する権利があります。そうすれば、別の人がその代わりに任命されることができるようになります。

6 しかし、リバイバルの初めに——神が許してくださるなら——私が少し休養を取った後、できるだけ早くこの幕屋で、これらの執事たちを按手によって任命したいと思っています。この教会の執事たち、そして会計係もです。

けれども、まず最初に、その人たちは任命されなければなりません。そして、自分たちがその務めをどう感じるか、また会衆がそのことをどう受け止めるかを見なければなりません。

そして、もし双方においてそれで良いということになれば、その時にこれらの人たちを正式に按手して執事に任命するのです。ちょうど管理役員も同じような方法で選ばれるのです。

それが、神の御言葉に基づく、この教会の自主性であり、また教会の規則でもあります。

ですから、ただ「私はこの人がふさわしい人だと思う」と言うだけではだめなのです。それではいけません。「ネビル兄弟がこの人はふさわしいと思う」とか、「管理役員会がこの人はふさわしいと思う」とか、そういうことでもないので。

それは教会によらなければなりません。ここでは、だれ一人、自分ひとりの判断で何かをするものではありません。教会の投票によるのです。ここは自主独立した教会なのです。古い規約集は、1937年の洪水で失われてしまいました。私たちはそれをもう一度書き直し、まもなくこの壁に掲げることになっています。そこには、管理役員、執事、会計係、その他、牧師、補佐役たちなどの務めが記されています。

7 神の恵みにより、そしてこの教会の役員会における満場一致の賛同をもって、ホリン・ヒッカーソン兄弟が正しく立派な人物であり、この幕屋の執事という大きな榮譽ある務めを受けるにふさわしい方である、ということが私に告げられました。

また、役員会の投票によって、コリンズ兄弟もまた、立派で正しい人物であると認められました。

この方はご自身も一人の牧師職にある方ですので、私たちは、この教会の執事として来ていただくようお願いしたいのです。

それだけでなく、ネビル兄弟の補佐役としても務めていただきます。あるいは日曜学校のクラスに当たることもあるでしょうし、ネビル兄弟の代わりを務めることもあるでしょうし、その時々が必要とされる働きをしていただくこととなります。つまり、この方はネビル兄弟の補佐役となるのです。それがコリンズ兄弟です。そしてまた、教会はトニー・ゼーベル兄弟についても賛同しています。この方も立派で正しい人物であり、すでに管理役員会と牧師たちの間でも適任と認められておりますので、この幕屋における執事の職を受けていただくよう、私たちはお願いしたいのです。

8 そしてまた、私たちの中にいる立派な人物として——もちろん、ここで挙げられている方々だけが立派な人だという意味ではなく、ただ役員会によって選ばれたということですが——ヘンリービル……いや、たしかメンフィスですね、インディアナ州メンフィスのテイラー兄弟も推薦されています。

この方はしばらく前から私たちと共におり、案内役をしたり、そのほか必要なことを手伝ったりしてこられました。

そして教会はこの方について好意的に受け止めております——つまり、役員会と牧師は、この方がこの幕屋の執事という大きな務めを受けてくださるようにと願っているのです。

そしてまた、マイク・イーガン兄弟の義理の息子であるボブ・ハーナード兄

私たちはこの兄弟たちのことで喜んでおり、また、これらの決定をするにあたって、役員会にも、私たち牧師たちにも、あなたが共にいてくださったのだと感じております。

神よ、どうかこの兄弟たちを祝福してください。

そして、この務めが彼らにとって天における尊い地歩を得ることにつながるのだと知りつつ、心を尽くしてこの職に仕えることができますように。

いつの日か、天の書々が閉じられ、天上の存在たちの記録と、天の大いなる書が開かれるその時、どうか彼らの名が、神と救い主、そして天の万軍の前に、百パーセント認められるものとなりますように。

そして、神の御国においても、同じように認められる者とならせてください。

主よ、彼らを祝福し、この務めをよく果たすことができますように。

イエスの御名によって、私たちはこの兄弟たちのゆえにあなたに感謝いたします。アーメン。

16 皆さんと握手したいと思います。

〔ブラナム兄弟、彼らと握手する〕

ハーナード兄弟、ゼーベル兄弟、コリンズ兄弟、ヒッカーソン兄弟、そしてテイラー兄弟。

これほど立派な兄弟たちと、これまでずっと交わりを持って来られたことを、本当にうれしく思います。

神が今、あなたがたを祝福してくださいますように。

そして、私が少し休養を取って戻って来たら、すぐにまたお会いしましょう。そして、あなたがたがこの務めをどのように感じているかも見させていただけます。

それでよろしいでしょう。

皆さんの投票によれば、百パーセントだったと思います。まったく反対はありませんでした。

ああ、

〔ブラナム兄弟、しばらく間を置く〕

反対の方は、手を挙げてください。

〔ブラナム兄弟、しばらく間を置く〕

この会衆は、ハーナード兄弟を、正しく誠実な人物であり、しばらくの間私たちと共に歩んできた人として、この教会の会計係、すなわち会計書記として、財政を扱い、支払いを管理する務めにふさわしいと考えますか。

そうであれば、右手を挙げてください。

〔ブラナム兄弟、しばらく間を置く〕反対の方がおられるなら、右手を挙げてください。

〔ブラナム兄弟、しばらく間を置く〕

14 今この時、ここでこの十字架のもとに立っている兄弟たちに申し上げたいのです。

この教会は、満場一致で——まったく反対はなく——あなたがた皆が、この務めのために神の御前でふさわしい者であると認めました。神があなたがたをこの職へと召してくださったのです。

さて、聖書にはこうあります。

「まずこの人たちを試しなさい。そして、この務めを願うかどうかを見なさい」と。

それで、神が許してくださるなら、私は数週間のうちに再び戻って来て、この兄弟たちの上に手を置き、この教会の正式な……執事、そして会計係として任命したいと思います。

それでは、しばらく頭を垂れましょう。

15 主よ、今夜私たちは、なおもこの地上に、世に対して敬虔に歩むことのできる人たちが生きていることを喜んでおります。

そして、このように厳格な規則を持つこの幕屋において、その人たちが反対票ひとつなく、指導的な務めに就く五人の兄弟として選ばれたことを、私たちは感謝しております。

弟も、役員会と牧師によって、この幕屋の会計係の職を受けるよう選ばれました。これは名誉ある務めであり、正しさと誠実さが求められる働きです。このようなことを行うにあたって、兄弟たちよ、こうしてここからあなたがたをお呼びすることは、あなたがたにとって大きな 栄誉 であると思います。

それだけではなく、実際に果たすべき務めが与えられるということでもあるのです。

9 それではこの時に、私たちの協力牧師であるネビル兄弟に、執事の資格について読んでいただきます。

ネビル兄弟、神の御言葉から、それをお読みください。

〔ネビル兄弟、第一テモテ3章8節—13節を読む〕

「同様に、執事たる者も、謹厳であり、二枚舌を使わず、大酒飲みでなく、汚れた利をむさぼる者であってはならない。

きよい良心をもって、信仰の奥義を保っていなければならない。

また、この人たちもまず吟味されるべきである。そして、責められるところがあれば、執事の務めに就かせなさい。

同じように、その妻たちも謹厳であり、中傷する者でなく、憤み深く、すべてに忠実でなければならない。

執事は、一人の妻の夫であり、自分の子どもたちと自分の家とをよく治める者でなければならない。

「執事の務めをよく果たした者は、自らのために尊い立場を得、またキリスト・イエスにある信仰において大きな大胆さを持つに至るのです。」

10 アーメン。

それではこの時に、名前を呼ばれた兄弟たちに、少しの間こちらの壇上へ前に出て来ていただきたいと思います。

私たちがしばらく祈りのために頭を垂れる間、私はこの兄弟たちに……。そして教会の皆さんも、これが何であるかをご存じです。これは、皆さんの執事会と会計係を選ぶことなのです。

主イエスよ、私たちは今、厳粛で敬虔な思いをもって御前にまいります。

私たちは、あなたの最も聖なる御言葉を重んじつつ、御前にまいります。

「すべて人の言葉は偽りとなっても、神は真実である」と信じて、私たちはここに来ています。

そして、イエスが御自身の尊い血をもって買い取られたこの教会、また、私たちが礼拝するためにこの建物を与えてくださったことを、あなたに感謝いたします。

そして、この大きな群れの監督者として、聖霊が私たちをそのように任命してくださった者として、私たちは今、この会衆の前に、忠実で正しい兄弟たちの一団を差し出そうとしています。

私たちは、この方々が御霊に満たされ、この務めに就く備えのできた人たちであると信じています。

かつて執事会についてこう言われたとおりです。

「あなたがたの中から、評判の良い人々、そして聖霊に満たされた人々を選び出しなさい。そうした人たちがこのような務めに仕え、やもめや孤児の世話をし、お金を分配し、教会の益に心を配ることができるようにするためである」と。

そして後の時代に、私たちは今しがた、あの偉大で、靈感を受けた、聖なるパウロが書き残した言葉を読みました。彼は、そのような務めに求められる条件について、聖書が何と語っているかを明らかにしたのです。

神よ、どうかこれらの兄弟たちを尊んでください。

そして今、主よ、自主独立した教会として、主イエスのからだとして、この方々を選ぶのは教会自身であります。

そして[テープ空白]……。

どうかこの礼拝のこの部分を、イエスの義なる聖なる御名によって、特別な仕方で導いてください。

11 それでは、今、私たちの頭を垂れるだけでなく、心をも低くしつつ、またこの教会に定期的に集い、十分の一献金とささげ物をもって支えておられる皆さん——そのような方々はこの教会の会員と見なされていますが——その皆さんにお尋ねします。

ここで、牧師と私、すなわち協力牧師であるネビル兄弟と私が見守る中で、私はお尋ねします。

この教会が、テイラー兄弟を正しい人物であり、この会衆の執事となるにふさわしい人であると、皆さんの最善の判断において認めるなら、そのしるしとして手を挙げてください。

[ブラナム兄弟、しばらく間を置く]

ありがとうございます。それでは、もしこれに反対の方がおられるなら、手を挙げてください。

[ブラナム兄弟、しばらく間を置く]

ありがとうございます。

12 この教会の会員の皆さんにお尋ねします。皆さんは、ホリン・ヒッカーソン兄弟を、正しく立派な人物、そしてこの教会の執事となるにふさわしい人物であると認めになりますか。

そうであれば、そのしるしとして右手を挙げてください。

[ブラナム兄弟、しばらく間を置く]

もし反対であれば、手を挙げてください。

[ブラナム兄弟、しばらく間を置く]

この会衆は、コリントス兄弟についても同じように、正しく立派な人物であり、この教会の執事の務めにふさわしいと認めますか。

そうであれば、手を挙げてください。

[ブラナム兄弟、しばらく間を置く]よろしい。

では、反対の方は手を挙げてください。

[ブラナム兄弟、しばらく間を置く]

13 この会衆は、トニー・ゼーベル兄弟を立派な人物であり、この教会におけるこの群れの執事という務めにふさわしい方であると認めますか。

そうであれば、右手を挙げてください。